

平成28年度 第30回 東海高等学校バスケットボール新人大会

女子1回戦

試合日:2017年2月11日(土)
会場:県立ゆめドームうえの
コート:1A
開始時間:11:00~

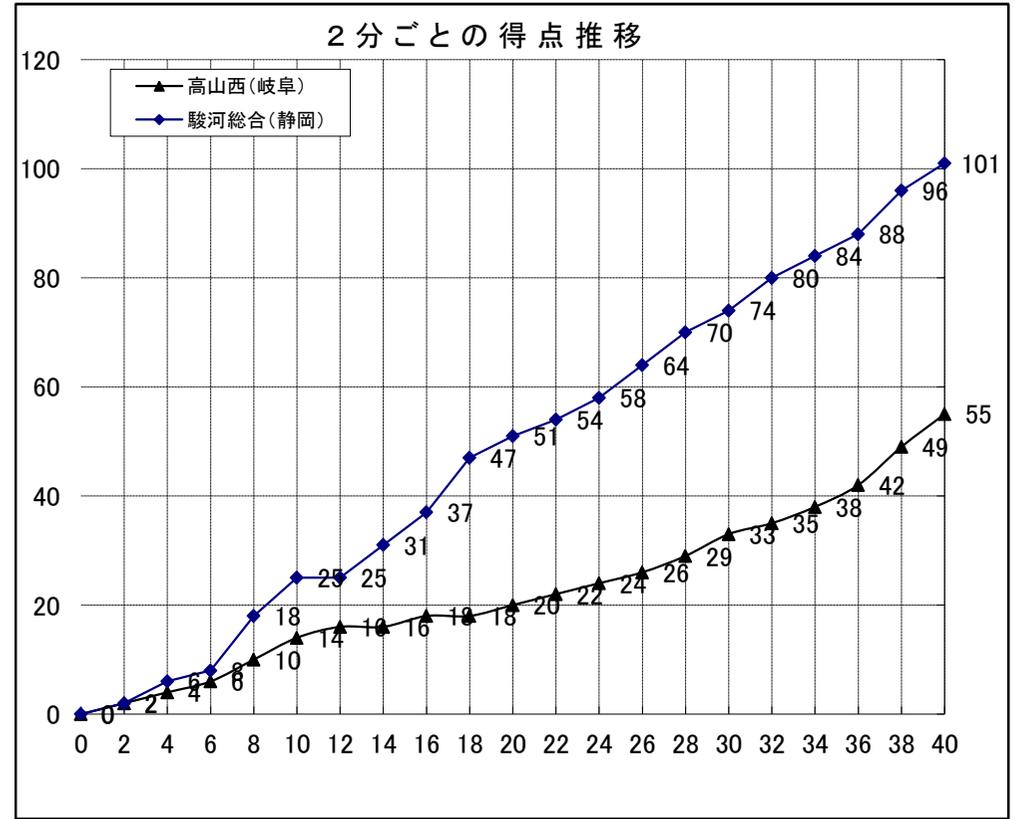
Team A		Team B	
高山西 (岐阜)	55	101	駿河総合 (静岡)
	14 - 25 6 - 26 13 - 23 22 - 27 -		

Team A: 高山西(岐阜)

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	REBOUND			AS	ST	BS	TO	PT
								OR	DR	TOT					
4	*	川原 玲奈	12		6		2								
5	*	野村 夏香	3	1			4								
6		木戸脇 緩乃													
7	*	西田 彩夏	24		8	8	3								
8		下方 優果													
9	*	岡田 早紀	12		4	4	5								
10	*	向田 美穂	2		1		5								
11		重山 美桜	2		1										
12		中島 ゆき音													
13		松井 玲奈	0				1								
14															
15															
16															
17															
18															
Team/Coach:															
合計			55	1	20	12	20	0	0	0	0	0	0	0	

Team B: 駿河総合(静岡)

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	REBOUND			AS	ST	BS	TO	PT
								OR	DR	TOT					
4	*	長嶋アンソニー真弥	19	2	6	1									
5	*	西尾 優香	14		6	2									
6	*	寺尾 友里	19		7	5	3								
7	*	小山内パメラウゴ	15		7	1									
8		永石 華萌	8		3	2	1								
9		勝又 亜梨沙													
10	*	野村 菜由	7	1	2										
11		堀内 はるか	8		3	2	4								
12		佐々木 なつみ	2		1		1								
13		杉山 遼	5		1	3									
14		中山 絵梨花	2		1		4								
15		片桐 明日美	2			2									
16		佐々木 萌													
17															
18															
Team/Coach:															
合計			101	3	37	18	13	0	0	0	0	0	0	0	



【戦評】

1Q. 高山西・駿河総合、両チームともマンツーマンでスタート。高山西は#4の1ON1や#7のインサイドを中心に駿河は#4の1ON1を中心にオフェンスを組み立てる。立ち上がり両チームともシュートが入らずロススコアの試合となるが、6分経過あたりから駿河は#4の連続3Pやドライブなどで一気にリード。14-25と駿河リードで終了。
2Q. 駿河はDFの動きも良くなりスティールやDFリバウンドからの速攻でリードを広げる。高山西は#7のインサイドプレイで得点をするが、点差を縮めることができない。20-51と駿河のリードが広がり、前半を終了。
3Q. 高山西は駿河のDFを崩せず得点が伸びない。33-74と駿河のリードはさらに広がって3Qを終了。
4Q. 流れは変わらず、1試合集中したDFを見せた駿河総合が勝利した。

主審 佐原 佳世

副審 幡野 悦子

記入者 杉 知幸

平成28年度 第30回 東海高等学校バスケットボール新人大会

女子1回戦

試合日:2017年2月11日(土)
会場:県立ゆめドームうえの
コート:1B
開始時間:11:00~

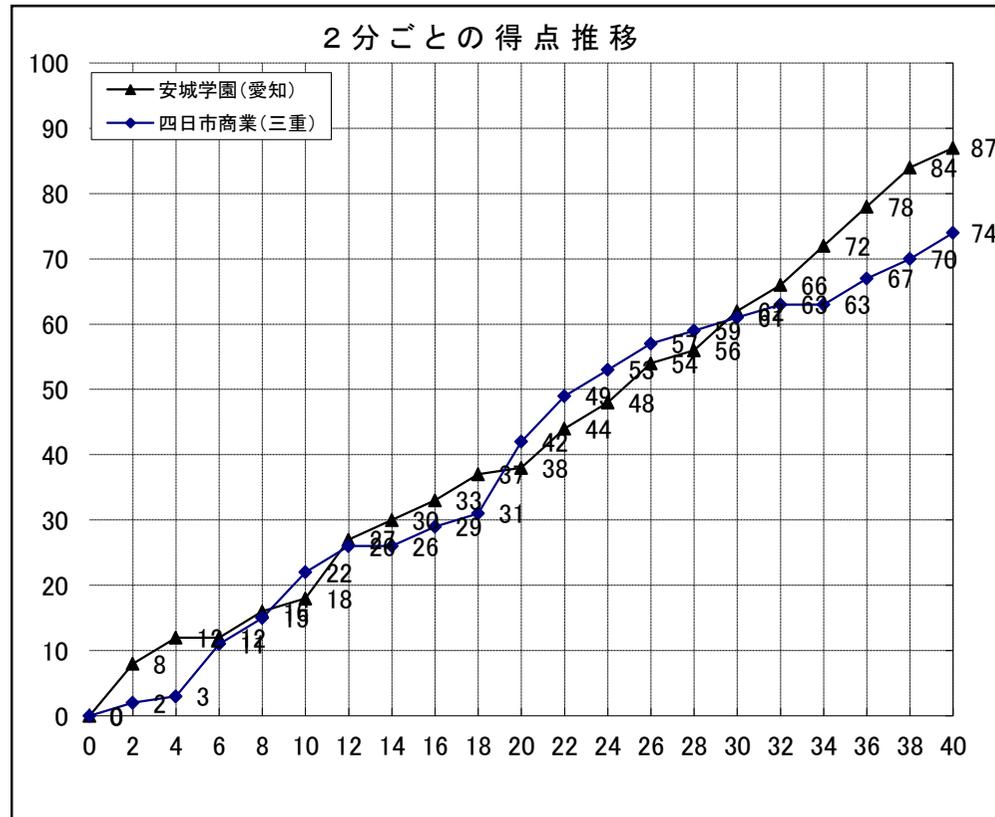
Team A		Team B
安城学園 (愛知)	87	74 四日市商業 (三重)
	18 - 22	
	20 - 20	
	24 - 19	
	25 - 13	
	-	

Team A: 安城学園(愛知)

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	REBOUND			AS	ST	BS	TO	PT
								OR	DR	TOT					
4	*	上村 菜々美	12		6		1								
5		熊谷 季子													
6		出羽 汐穂													
7		相澤 ひかり	11		3	5	3								
8	*	千葉 暁絵	13		6	1									
9		岩崎 萌	3	1											
10		柿原 千里													
11		野田 咲幸													
12		エゼンバ 織沙													
13	*	野口 さくら	19	2	4	5	2								
14	*	深津 彩生	13		5	3	2								
15		穴澤 冨	3		1	1									
16		佐藤 美伶													
17	*	那須 みらい	13		5	3	2								
18		柴田 彩香													
Team/Coach:															
合計			87	3	30	18	10	0	0	0	0	0	0	0	

Team B: 四日市商業(三重)

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	REBOUND			AS	ST	BS	TO	PT
								OR	DR	TOT					
4		岡田 朋子	10	2	2		4								
5	*	境 奏穂	19	3	5		3								
6	*	中村 優良	10		5		1								
7		御宿 世理香	2		1		2								
8	*	廣田 愛	14	1	5	1									
9		坂 実祐那	2		1		2								
10		浅生 咲音													
11		佐々木 瑠那													
12		上田 明梨													
13	*	濱田 晴夏	3		1	1	2								
14		菅谷 奈々													
15		井谷 彩良	10	1	3	1	3								
16		亀井 更紗	0				1								
17	*	堀江 ゆうみ	4		2		3								
18		細川 亜紗奈													
Team/Coach:															
合計			74	7	25	3	21	0	0	0	0	0	0	0	



【戦評】

安城は高さを活かし#13、#14のゴール下でリードを広げる。四日市商業は#4の3P#17のゴール下で点差を詰める。残り2分49秒で四日市商業#17は3つ目のファールでベンチに下がるが、四日市商業#15の3P、#8のミドルシュートで逆転する。2Qも安城がゴール下を中心に攻め逆転しリードを広げるが、四日市商業の速い攻撃からのシュートが決まり、一気に逆転し前半を終える。3Qも四日市商業は、速い攻撃から#5、#15の速攻、安城は#4、#8のゴール下で点を重ねる。終了間際の安城#17のシュートで逆転し3Qを終える。4Q安城は#4、#7のゴール下でリードを広げ、#13の3P、#8のリバウンドシュートで74-63と2桁リードし、残り5分47秒四日市商業タイムアウトとるが、その後も安城は、リバウンドをものにし、87-74で勝利した。

主審 杉山 千華

副審 瀬戸 弥生

記入者 高野 智明

平成28年度 第30回 東海高等学校バスケットボール新人大会

女子1回戦

試合日: 2017年2月11日(土)
 会場: 県立ゆめドームうえの
 コート: 2A
 開始時間: 12:40~

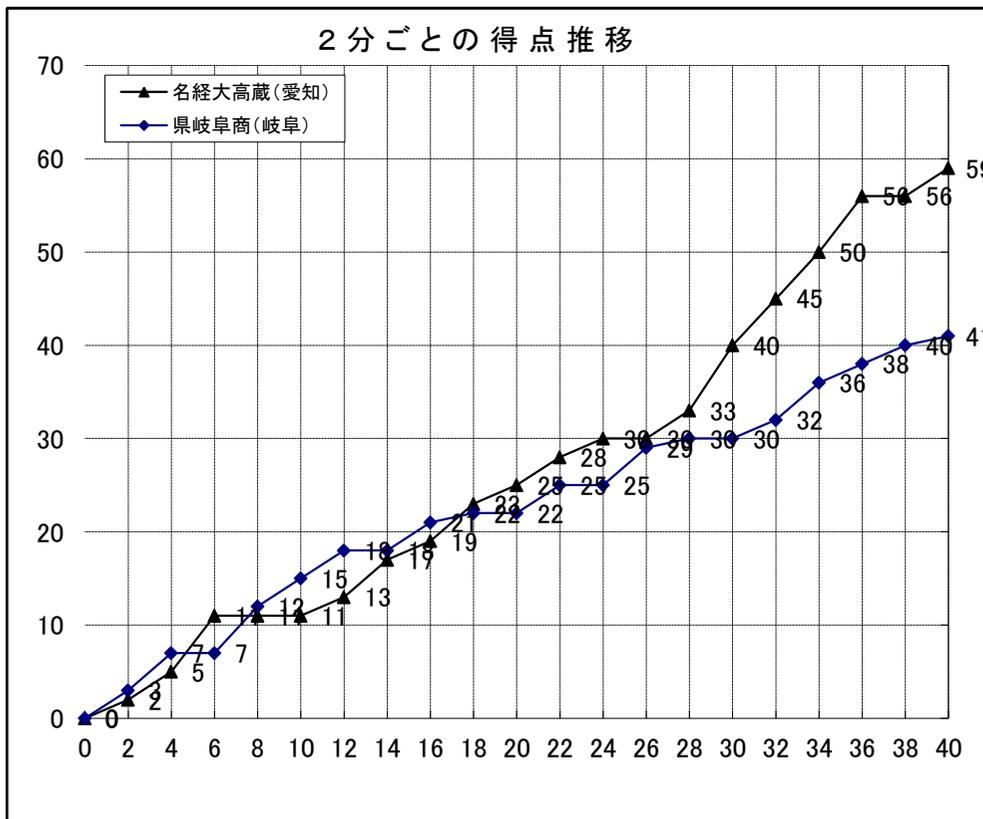
Team A		Team B															
名経大高蔵 (愛知)	59	41 県岐阜商 (岐阜)															
	<table border="1"> <tr><td>11</td><td>-</td><td>15</td></tr> <tr><td>14</td><td>-</td><td>7</td></tr> <tr><td>15</td><td>-</td><td>8</td></tr> <tr><td>19</td><td>-</td><td>11</td></tr> <tr><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> </table>	11	-	15	14	-	7	15	-	8	19	-	11	-	-	-	
11	-	15															
14	-	7															
15	-	8															
19	-	11															
-	-	-															

Team A: 名経大高蔵(愛知)

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	REBOUND			AS	ST	BS	TO	PT
								OR	DR	TOT					
4*		前田 野笑	8		4		1								
5*		伊藤 楓佳	13	3	1	2	1								
6		後藤 亜花里	3	1											
7*		ディクソンモニカ	9		4	1	3								
8		佐々 羽菜	5	1		2	1								
9		内藤 有彩	0				1								
10*		水谷 夢帆	3		1	1	2								
11*		鈴木 歩海	14	2	4										
12		中村 美晴	4		2										
13		松枝 杏													
14		西沢 美紅													
15		佐藤 愛													
16		岡田 カレン													
17		川口 容													
18		山本 菜月													
Team/Coach:															
合計			59	7	16	6	9	0	0	0	0	0	0	0	

Team B: 県岐阜商(岐阜)

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	REBOUND			AS	ST	BS	TO	PT
								OR	DR	TOT					
4*		梅本 和佳	8	1	2	1	2								
5*		井深 真帆	9	1	3										
6*		大野 弥由	5		1	3	2								
7*		相徳 椎奈	1			1	2								
8		西尾 葉な乃													
9		國嶋 理紗	2		1										
10		岡田 鮎香													
11		磯貝 美希													
12		山川 愛未													
13*		山本 優華	7	1	2		3								
14		長澤 杏華													
15		高橋 彩	11	3	1										
16		市川 奈波													
17		高橋 幸													
18		清水川 陽南													
Team/Coach:															
合計			43	6	10	5	9	0	0	0	0	0	0	0	



【戦評】

1Q、両チームハーフマンツゥで始まる。高蔵は、フリースクリーン、ドライブから合わせ。岐阜商業は、#6にボールを集める。両チーム動きに固さが見られ、ミスが続く。高蔵#5のドライブ、#7への合わせ、岐阜商業は途中交代の#15の3Pで得点を重ねる。

2Q、岐阜商業はさらにディフェンスを激しくし、相手のミスを誘うがなかなか点が決まらない。一方、高蔵は#11のドライブ、3本のスティールから流れを掴む。残り1分、岐阜商業はタイムアウト後、3-2のゾーンに変えるが、流れは変わらず、前半終了。

3Q、出だし岐阜商業#15の3Pで追いつくが、高蔵のオフェンスリバウンド#11のドライブ、#5、#8の3Pで徐々に相手を引き離しにかかる。

4Q、岐阜商業は、2-2-1オールコートゾーンプレスで仕掛けるが、高蔵は落ち着いて3Pを決める。オフェンスリバウンドを制した高蔵が勝利を収めた。

主審 神山 安奈

副審 佐久間 奈々

記入者 加藤 友理

平成28年度 第30回 東海高等学校バスケットボール新人大会

女子1回戦

試合日:2017年2月11日(土)
会場:県立ゆめドームうえの
コート:2B
開始時間:12:40~

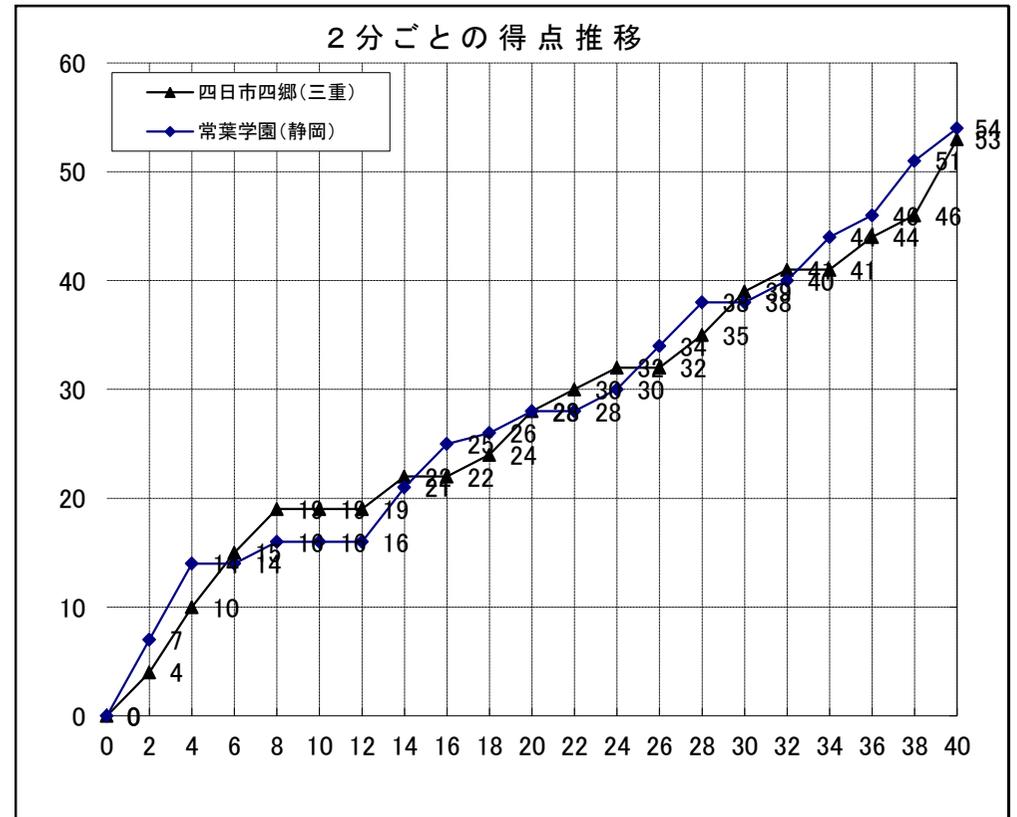
Team A		Team B
四日市四郷 (三重)	53	常葉学園 (静岡)
19 - 16		
9 - 12		
11 - 10		
14 - 16		
-		

Team A: 四日市四郷(三重)

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	REBOUND			AS	ST	BS	TO	PT
								OR	DR	TOT					
4	*	坂元 美名	11	3	1		3								
5	*	上月 優歩	12	1	4	1	2								
6		石合 未海													
7		糸谷 依巳里													
8	*	中田 侑里	2		1		2								
9	*	帰山 友紀	14		7		1								
10		藤沢 梨央													
11		渡邊 万晶													
12		柴田 葉矢													
13		坂東 優	0				2								
14		瀬田 文香													
15		佐野 楓													
16		寺田 萌里													
17		倉田 菜里	4		2		1								
18	*	小松 莉奈	10	2	2		2								
Team/Coach:															
合計			53	6	17	1	13	0	0	0	0	0	0	0	

Team B: 常葉学園(静岡)

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	REBOUND			AS	ST	BS	TO	PT
								OR	DR	TOT					
4	*	野本 陽香	21	2	6	3	2								
5	*	渡邊 侑季	18	2	6		1								
6	*	井上 麗	5	1	1		1								
7		山下 あい	4		2										
8		梶村 明也乃													
9		飯田 蒼未	2		1		2								
10	*	山地 菜月	2		1		3								
11	*	北村 音緒	2		1		4								
12		見崎 菜摘													
13		樋口 茜													
14		杉山 もえ													
15		佐藤 優風													
16															
17															
18															
Team/Coach:															
合計			54	5	18	3	13	0	0	0	0	0	0	0	



【戦評】

1Q、四郷は#9を軸にインサイドで点を重ねる。対する常葉は#4の3Pなどアウトサイドから点につなげ、一進一退の攻防が続く。終盤リバウンドで粘りを見せた四郷が19-16と一歩リードして1Qを終える。

2Q、序盤は互いにミスが続きななか点につながらない。中盤、両チームともにタイムアウトで流れを変えようとするが、互いに譲らず28-28と同点で前半を終える。

3Q、常葉の#5、#11とアウトサイドから1対1を仕掛け、着実に得点する。対する四郷はミスが続く、得点ができない時間が続くが、#8のドライブから流れをつくり、39-38と四郷が1点リードして3Qを終える。

4Q、出だしから常葉はディフェンスプレッシャーを強めて、ミスを誘い、得点を重ねていく。それでも四郷は足を止めず、全員で果敢にリングへ向かう。常葉は奪ったリードを許さず、53-54で常葉が接戦をものにした。

主審 太田 麻須美

副審 野々村 日希

記入者 川井 美帆子

平成28年度 第30回 東海高等学校バスケットボール新人大会

男子1回戦

試合日:2017年2月11日(土)
会場:HOS名張アリーナ
コート:1C
開始時間:11:00~

Team A		Team B	
浜松開誠館 (静岡)	63	70	美濃加茂 (岐阜)
16	-	19	
16	-	11	
18	-	15	
13	-	25	
	OT		

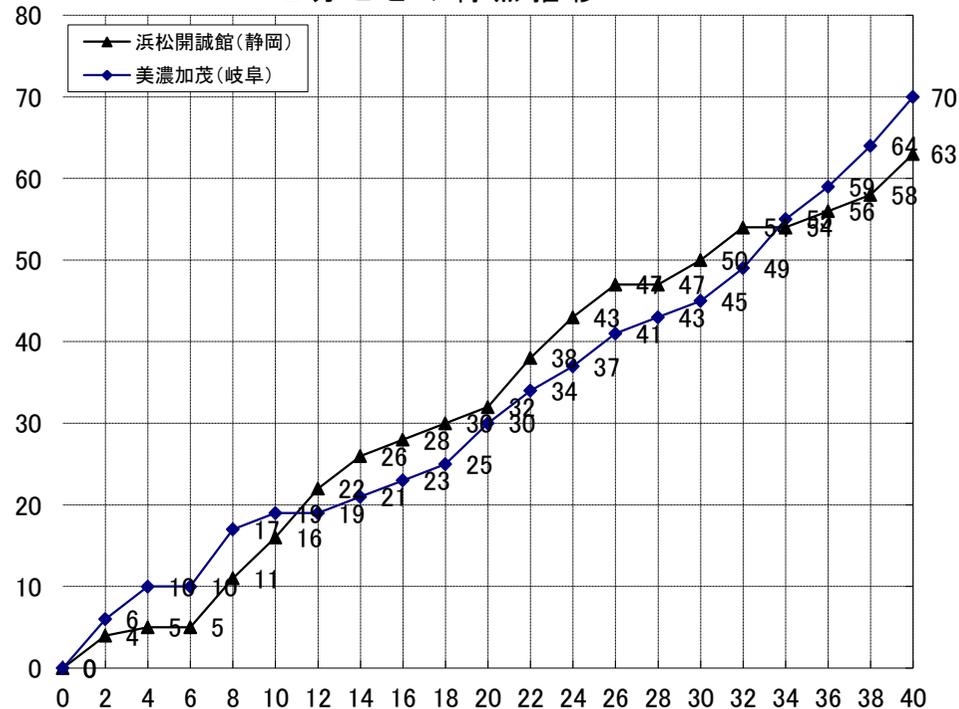
Team A: 浜松開誠館(静岡)

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	REBOUND			AS	ST	BS	TO	PT
								OR	DR	TOT					
4	*	松本 うみ	7	1	2		5								
5	*	伴 拓実	4		2		3								
6	*	川邊 隆景	17		7	3	4								
7		高尾 康大													
8		三室 礼暉													
9	*	田中 勇樹	23	2	7	3	1								
10		菅田 翔己													
11	*	渡邊 伽也	10		5		1								
12		佐原 和樹													
13		菅沼 英一													
14		山本 啓太													
15		野田 玲唯													
16		松尾 智也													
17		河村 匠未													
18		木下 ルイス	2		1		3								
Team/Coach:															
合計			63	3	24	6	17	0	0	0	0	0	0	0	

Team B: 美濃加茂(岐阜)

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	REBOUND			AS	ST	BS	TO	PT
								OR	DR	TOT					
4		都築 健人	2		1		1								
5	*	後藤 優仁	22	1	4	11	1								
6	*	早川 和輝	4		2		1								
7	*	天満 公栄	11	1	4		4								
8	*	范 浩靖	27		12	3	3								
9		和田 将治													
10		与那覇 遥	0				1								
11		宮地 大河													
12		林 直寿													
13		金澤 勇意													
14		高谷 英寿													
15	*	水谷 拓真	2			2	2								
16		仲嶺 凌汰													
17		石川 諒													
18		保木 楓	2		1		1								
Team/Coach:															
合計			70	2	24	16	14	0	0	0	0	0	0	0	

2分ごとの得点推移



【戦評】

1Q、浜松開誠館④⑤⑥⑨⑪、美濃加茂⑤⑥⑦⑧⑮で試合が始まる。両チームともハーフマンツーマンD.F.を行う。ゲームの序盤、美濃加茂は高さを生かし、⑤や⑧のインサイドで得点を重ねリードする。対する浜松開誠館はドライブを中心に攻め、1Q残り2分を過ぎて、⑥のオフェンスリバウンドからゴール下を連続して決め、1Q16-19で美濃加茂リードで終了。

2Q、浜松開誠館は⑨のミドルシュートが連続して決まり、一気にリードする。その後もゾーンプレスから美濃加茂のミスを誘うなどして最大7点の点差が開く。2Q残り2分、美濃加茂⑦の速攻と3Pが決まり、2Q32-30で浜松開誠館のリードで終了。

3Q、浜松開誠館は⑨を中心に得点を重ねる。美濃加茂は⑥と⑧のインサイドを中心に得点し、3Q50-45で浜松開誠館がリードを広げ終了。

4Q、美濃加茂は⑤のドライブ、⑧のインサイドで次々と得点を重ねる。浜松開誠館は⑨がフェイスガードをされてから得点が止まり始め、美濃加茂のリズムを崩すことができず、70-63で美濃加茂が初戦を勝ち抜いた。

主審 本多 芳隆

副審 大豆村 斉

記入者 宮原 利亨

平成28年度 第30回 東海高等学校バスケットボール新人大会

男子1回戦

試合日:2017年2月11日(土)
会場:HOS名張アリーナ
コート:1D
開始時間:11:00~

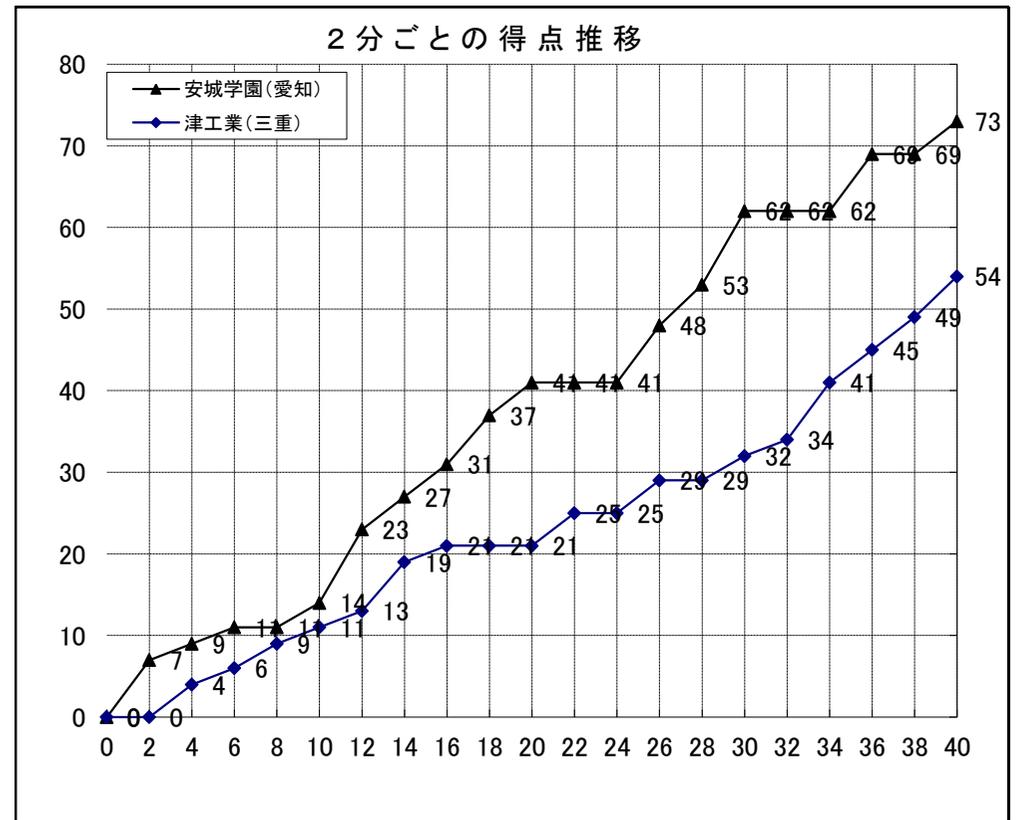
Team A		Team B	
安城学園 (愛知)	73	54	県立津 (三重)
14	-	11	
27	-	10	
21	-	11	
11	-	22	
	OT		

Team A: 安城学園(愛知)

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	REBOUND			AS	ST	BS	TO	PT
								OR	DR	TOT					
4		山内 海人	2		1		1								
5	*	菅野 正和	9		4	1	1								
6	*	温井 武	13	1	3	4									
7	*	杉浦 史紘													
8	*	黒田 亘	20	4	4		1								
9		藤田 稜	12	2	3										
10		伊藤 真輝	2		1										
11	*	新本 空良	6		3										
12		角谷 亜門	0				3								
13		黒川 周人	2		1										
14		山中 亮佑	0				1								
15		牛丸 和樹	2		1		1								
16		杉本 大和	2		1										
17		渡辺 佳													
18		近藤 翔太	3	1											
Team/Coach:															
合計			73	8	22	5	8	0	0	0	0	0	0	0	

Team B: 津工業(三重)

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	REBOUND			AS	ST	BS	TO	PT
								OR	DR	TOT					
4	*	小宮 陸	17	3	4		1								
5		土田 圭佑	2		1		2								
6	*	日置 冬弥	2		1										
7	*	西脇 力也	20	2	7		1								
8		刀根 充規													
9	*	松本 治幸	7		3	1	3								
10		村川 大樹													
11	*	中嶋 純希	6	2											
12		志保 悠太													
13		大久保 翔太													
14		伊藤 成													
15		石田 陸人													
16		中出 倅誓	0				1								
17		辻 大海													
18		篠塚 悠貴													
Team/Coach:															
合計			54	7	16	1	8	0	0	0	0	0	0	0	



【戦評】

スターティングメンバーは、安城学園⑤⑥⑦⑧⑪、津工業④⑥⑦⑨⑪。安城学園は、ハーフコートマンツーマン、津工業はハーフコートの2-3ゾーン。先制点は、安城学園⑥が3Pを沈める。津工業も④の3Pなどで得点を重ね14-11安城学園リードで1Q終了。
2Qに入り、安城学園は⑧の3Pや④のジャンパーなどにより得点を伸ばす。点差が離れ始めるが、津工業は④・⑪の連続3Pにより差を縮める。安城学園は、ミドルレンジのシュートが高確率で入り出し、津工業は6分間得点出来ず、41-21安城学園リードで2Q終了。
後半もスターティングメンバーは変わらずスタート。開始4分間は、両チーム共に得点は伸び悩むが、安城学園は⑨の連続得点や3Pにより、得点が伸び始める。津工業は安城学園の堅い守りからなかなか得点できず、62-32の安城学園リードで3Q終了。
津工業は、オールコートからプレッシャーを強め、最後まで諦めずに頑張るが、安城学園はベンチメンバーと変えながら試合を優位に進めて行き試合終了。安城学園が2回戦に駒を進めた。

主審 大坂 裕寿

副審 北川 尚寛

記入者 芝野 博考

平成28年度 第30回 東海高等学校バスケットボール新人大会

男子1回戦

試合日:2017年2月11日(土)
会場:HOS名張アリーナ
コート:2C
開始時間:12:40~

Team A		Team B
桜丘 (愛知)	95	87 浜松学院 (静岡)
	27 - 17	
	15 - 22	
	21 - 34	
	32 - 14	
	OT	

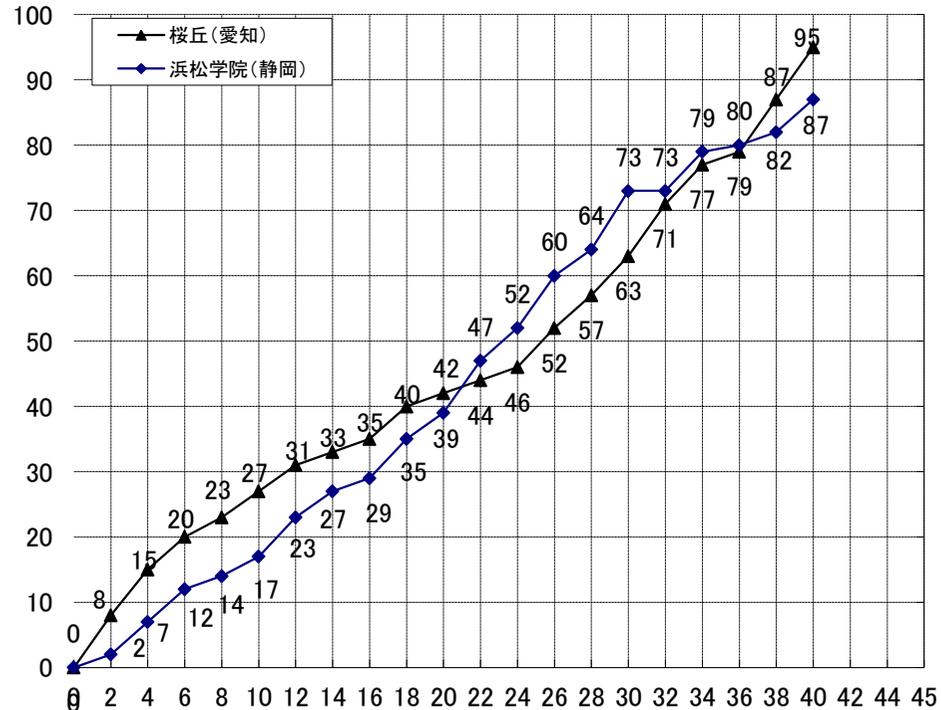
Team A: 桜丘(愛知)

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	REBOUND			AS	ST	BS	TO	PT
								OR	DR	TOT					
4	*	佐々木 駿	10		5		4								
5		彦坂 海登													
6	*	今田 涼斗	3	1			1								
7	*	大井 崇幹	10	2	2		5								
8		中泉 智貴													
9	*	富永 啓生	38	6	8	4	2								
10	*	DIAGNE COULOU	30		13	4	3								
11		原田 昇明													
12		小山 時郎													
13		渡辺 薫													
14		高木 遼太郎													
15		小嶋 悠斗	8		4		4								
16		藤田 龍之介													
17		原田 宗輝													
18		大竹 敬也													
Team/Coach:															
合計			99	9	32	8	19	0	0	0	0	0	0	0	

Team B: 浜松学院(静岡)

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	REBOUND			AS	ST	BS	TO	PT
								OR	DR	TOT					
4	*	岡村 泰知	10	2		4	3								
5	*	ダシルバ ヒサシ	28	1	9	7	1								
6		新村 健心	2			2	2								
7	*	谷口 夏樹	6		3										
8	*	石川 晴道	23	4	3	5	3								
9		亀山 憧弥	0				1								
10	*	小池 玲史	0				1								
11		前嶋 健汰													
12		足立 悠太													
13		葉山 大誠	18	1	7	1	4								
14		河谷 優作													
15		長坂 元暉													
16		赤土 大介													
17		伊藤 凧都													
18		鈴木 涼輝													
Team/Coach:															
合計			87	8	22	19	15	0	0	0	0	0	0	0	

2分ごとの得点推移



【戦評】

スターティングメンバー、桜丘④⑥⑦⑨⑩、浜松学院④⑤⑦⑧⑩で試合開始。序盤から桜丘が⑩の高さを生かし、4連続ゴールで主導権を握る。対する浜松学院は、⑤のバスケットカウント、3Pなどでゲームを落ち着かせると、互角のやり合いが続き、27-17で1Q終了。桜丘は⑩を中心とし、浜松学院は⑤が半数以上の得点を占める。

2Qに入ると、浜松学院が⑩への寄りガードへの厳しいマークで、いいディフェンスを見せる。オフェンスでも⑤のピック&ロール、⑧のドライブを中心に得点を重ね点差を縮め、42-39と桜丘で前半終了。

3Q、桜丘はディフェンスを2-3のゾーンディフェンスに変える。しかし、浜松学院は⑤と⑧でコントロールし、⑬が合わせリバウンドで得点を取る。桜丘は⑦のゲームメイクと3Pで反撃する。しかし、浜松学院の⑤、⑧を止められず、63-73で浜松学院が10点のリードを奪う。

4Q桜丘は、⑨の4Pプレイなどの連続ゴールで5点差となり、浜松学院タイムアウト。浜松学院は、⑧が連続3Pで踏ん張るも、桜丘は、⑨と⑩が得点し振り切り、95-87で桜丘の勝利。また、谷口夏樹の高さの武器をうまく生かして活躍したが、...

主審 大江 裕之

副審 木下 晋一

記入者 西村 一真

平成28年度 第30回 東海高等学校バスケットボール新人大会

男子1回戦

試合日:2017年2月11日(土)
会場:HOS名張アリーナ
コート:2D
開始時間:12:40~

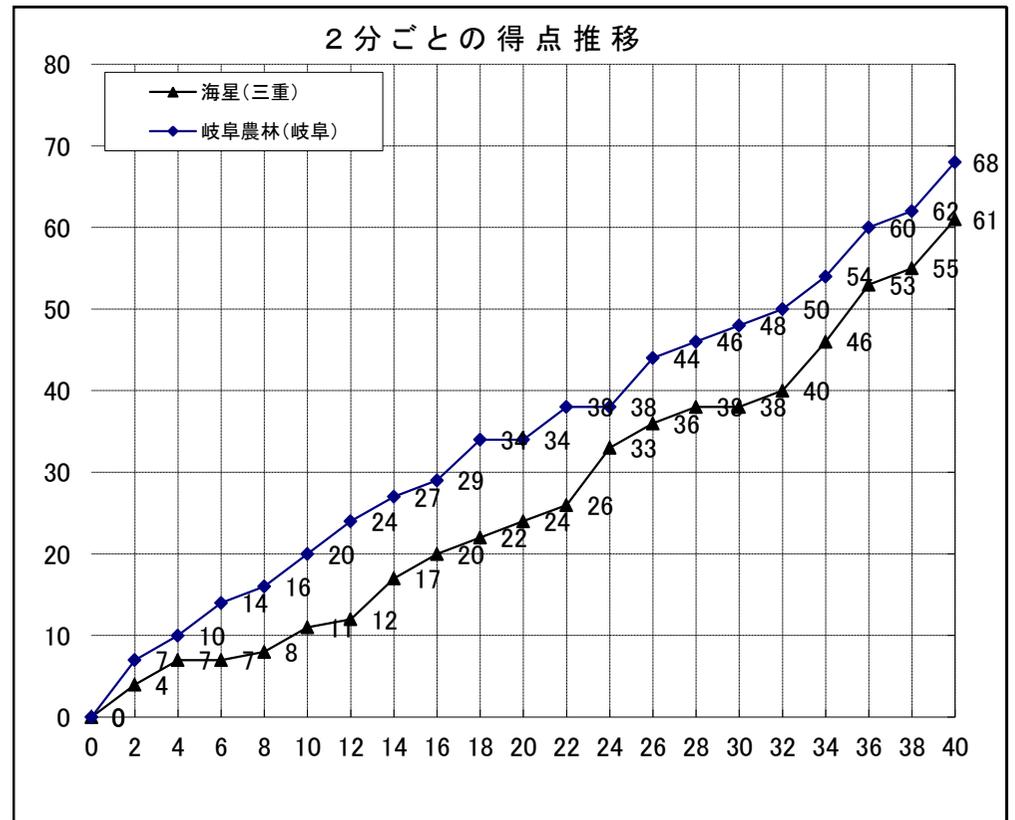
Team A		Team B	
海星 (三重)	61	68	岐阜農林 (岐阜)
11	-	20	
13	-	14	
16	-	14	
21	-	20	
	OT		

Team A: 海星(三重)

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	REBOUND			AS	ST	BS	TO	PT
								OR	DR	TOT					
4	*	清水 大輝	21	3	5	2	2								
5	*	三鬼 啓人	5		2	1	1								
6		福德 孝太													
7	*	山田 俊介	6		3		1								
8		山口 陸													
9		鈴木 胡太朗													
10	*	堂本 玄	2		1										
11		菅野 郁己	5		2	1									
12		高柳 勝也													
13		岡 勇輝	11	3	1		1								
14		青井 海斗													
15		奥村 太紀													
16	*	高木 義彦	11	3	1										
17		川添 颯太													
18		伊藤 暖人													
Team/Coach:															
合計			61	9	15	4	5	0	0	0	0	0	0	0	

Team B: 岐阜農林(岐阜)

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	REBOUND			AS	ST	BS	TO	PT
								OR	DR	TOT					
4	*	野原 和憲	11		4	3	2								
5		中島 貴博	0				3								
6	*	吉村 太希	10	2	2		1								
7	*	松岡 魁人	12	2	3		1								
8		津田 翔英	2		1										
9		横田 順哉													
10		松山 真也	3	1			1								
11		小倉 拓人													
12		中村 亮太													
13		長尾 光太郎													
14		高橋 柊弥													
15		小林 空誠													
16	*	栗田 昂也	8		4		1								
17	*	中島 大樹	13		6	1	4								
18		野尻 陽斗	9	1	3										
Team/Coach:															
合計			68	6	23	4	13	0	0	0	0	0	0	0	



【戦評】

海星 4, 5, 7, 10, 16 岐阜農林 4, 6, 7, 16, 17 でスタート。海星はハーフ2-3ゾーン、岐阜農林はハーフコートマンツーマン。岐阜農林4番のフリースローで先制。6番のスリーが続く。対する海星は4番を起点に7番のゴール下合わせ、16番のスリーでついていく。海星のゾーンに対して岐阜農林は早いパス回しでズレを作りシュートを狙う。海星はディフェンスリバウンドをとりきれず岐阜農林有利に進む。2ヶタ差となったが終了間際に海星の13番のスリーで1ヶタ得点差にし、第1Qは終了。

第2Qに入り、岐阜農林はパス回しからスリーや速攻で引き離しにかかる。しかし、海星も4番の個人技や13番のスリーで離されない。10点差を境に一進一退の攻防が続く、第2Qは終了。

第3Q 互いにディフェンスは変わらずスタート。岐阜農林はパス回しからフリーでシュートを打つがリングに嫌われる。逆に海星は4番の2本のスリー等で5分で5点差まで詰める。岐阜農林はオフェンスリバウンドを粘り強くひろい続け、確率があがらない中でも得点を重ね逆転を許さない。終盤に岐阜農林は連続3Pを決め、差を広げなおし終了。

第4Q 一進一退の中、海星は残り5分で13, 16番の連続3Pで再び5点差に。岐阜農林オフェンスリバウンドをとり、攻撃回数を増やし粘る。最後は海星のシュートも落ち始め、岐阜農林が苦しい展開の中勝利を手にした。岐阜農林のオフェンスリバウンドのねばりが印象深い試合となった。

主審 田中 誠治

副審 浅野 慶太郎

記入者 中島 英之